

農林水産知的財産保護 コンソーシアム

Agriculture, Forestry and Fisheries Intellectual Property Protection Consortium



海外現地調査

■ 調査の目的

近年、中国、台湾、韓国などの市場で、日本の産地名や品種名等を用いた模倣品、産地偽装農林水産物が出回っているとの報道がなされています。
当コンソーシアムではこうした実態を把握するために、模倣品、産地偽装に関する現地調査を実施して会員への情報提供および対抗手段の検討を行います。

■ 調査方法

調査前に真贋判定方法を会員に確認の上実施します。
日本産と名乗られていたり、日本の地名にただ乗りしている疑いのある商品について写真撮影および聞き取りを実施した上で、模倣実態を会員に報告、真贋判定を実施します。

■ 調査実施場所

中国、台湾、その他の国および地域
※ 具体的な調査実施場所については会員の要望を踏まえて決定します。

■ 調査対象場所

日本産を標榜する商品、疑わしい商品が販売されている市場、百貨店、スーパーマーケット等で1都市あたり15～25箇所程度。

■ 調査対象産品

農林水産物(対象品目は、会員へのアンケートで決定します。)

■ 調査実施予定時期

平成23年10月～11月

■ お問い合わせ先

【農林水産知的財産保護コンソーシアム事務局】

テュフ ラインランド ジャパン株式会社
池田、奥津
TEL: 045-470-1850(代)、045-914-0447(直通)
Email: aff.ippc@jpn.tuv.com

【農林水産省食料産業局新事業創出課】

本村、牛田
TEL:03-3502-8111 (内線 4287)
03-6738-6442 (直通)

